

皆さんの税金 その使い道

平成21年度 予算



●今日、学校で国の予算を習ったよ。私のおこづかいの何倍も大きな金額だった。市でも同じように計画を立ててお金を使っているの？

○そうだよ。市では、1年間に使うお金を計画的に使うために「予算書」と言うものを作るんだ。

●ニュースや新聞で発表されるものでしょ。先生が説明してくれた。

○それをグラフにしたのが表1と表2だよ。おこづかいと同じように、入ってくるお金「歳入」と使うお金「歳出」があるんだ。予算総額は、217億9,191万円。昨年と比べると0.2%増えているね。

●先生が説明してくれたけど、難しい言葉ばかりでよく分からなかった。もっと分かりやすく説明して。

○いいよ。じゃあ、主なものだけ簡単に説明してあげよう。

入るお金

歳入

○まずは、表1の歳入から見よう。

「市税」とあるのが、市民や会社から納めていただく市民税や土地や家にかかる固定資産税、軽自動車税、たばこ税などだね。

●私も大きくなったら軽自動車税とか払うようになるのかな？

○そうだね。それから「地方交付税」と言うのは、市の財政状況に応じて国から配分されるお金のことなんだ。そのようなお金が入ってくるのを見込んでいるのが「歳入」だよ。

●じゃあこの入ってくるお金を使って、市はどんなことをやってくれるの？

○それは次の「歳出」で説明してあげよう。

使うお金

歳出

○表2の「歳出」が、使うお金だね。

物や人に係る経費などの見直しで、徹底した経費削減を行っているけど、地域の活性化につながるような特に必要な財源は確保しているんだよ。

●例えばどんなことが必要とされているの？

○もうだね。今お母さんが妊娠しているよね。生まれくる子どもが元気に成長しているか、定期的に健診を受けているのは知っているかな？

●昨日行ったみたいだよ。

○健診にもお金がかかるよね。それを市が助けるのが「衛生費」の中にある妊婦健診公費負担事業なんだ。

●なんか難しい言葉だね。

○そうだね。じゃあ、道路を作ったり、公営住宅の建設や管理も市がやっているのは知っているかな？

●お父さんが作業服を着てやっているの見たことがあるよ。

○そのための予算が「土木費」なんだ。それから小・中学校の管理や耐震補強などは「教育費」が使われているね。

●じゃあ私が中学生だった時も使われていたの？

○そうだよ。

○それから火災などの災害から僕たちを守ってくれる消防団活動などに使われる「消防費」などもあるね。

●自分のために使われているって知らなかった。明日、みんなに教えてあげよう。

これまで紹介した平成21年度予算の詳しい内容は、菊池市役所財政課で閲覧することができます。

問い合わせ先 財政課



子どもたちの健診には「衛生費」が使われています

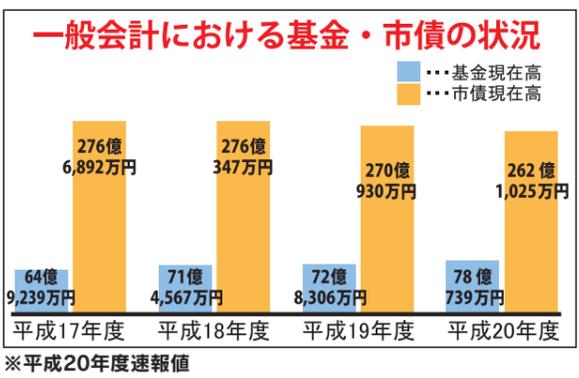
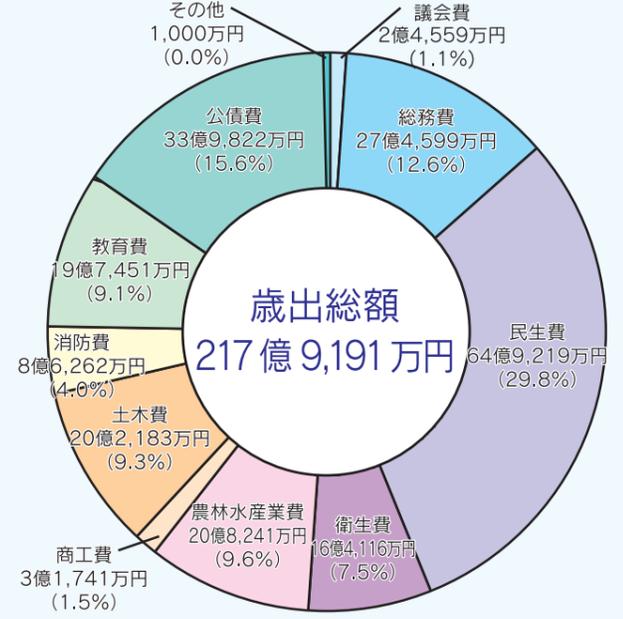
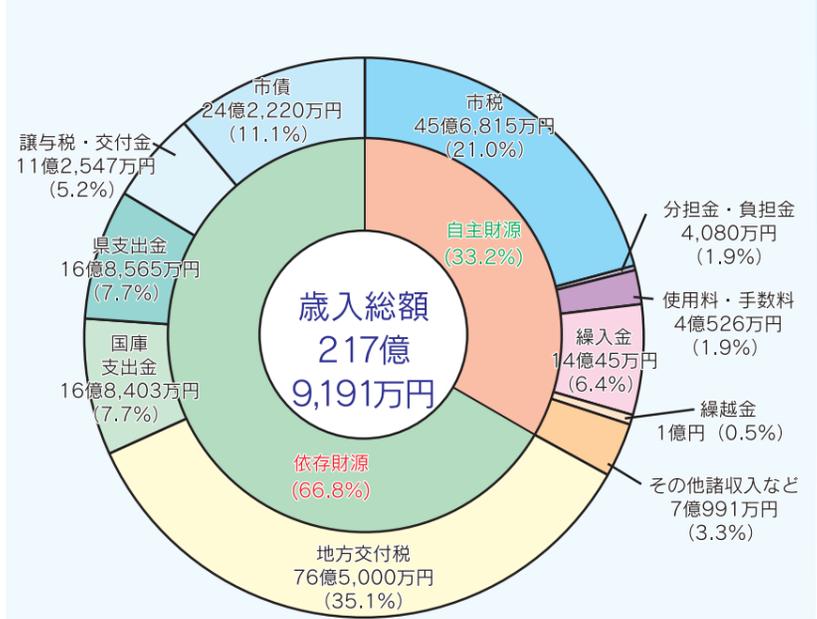


表2 歳出



- 議会費
議会運営のための経費です。
- 総務費
市の行政、財産、選挙、企画、税の徴収、窓口業務などの経費です。
- 民生費
市民の福祉向上のための経費です。
- 衛生費
ごみ処理や健康づくりなどのための経費です。
- 農林水産業費
農林業の振興のための経費です。
- 商工費
商工、観光の振興のための経費です。
- 土木費
道路や橋、河川、公営住宅などの整備の経費です。
- 消防費
菊池広域連合消防本部への負担金や消防団活動などの経費です。
- 教育費
学校教育や生涯学習などの経費です。
- 公債費
市の借金（市債）を返済する経費です。

表1 歳入



- 市税
市民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税など最も重要な財源です。
- 地方交付税
行政サービスをどの自治体で受けても同水準になるように、国が市の財政状況に応じて配分するお金です。
- 地方譲与税
自動車重量譲与税や地方揮発油譲与税が国税として収納され、その一部が還元されるものです。
- 国庫支出金
事業を行うため国から交付されるお金です。
- 県支出金
事業を行うため県から交付されるお金です。
- 市債
特定の事業のため借入れるお金です。
- その他
分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、繰越金、諸収入などがあります。